



良いことの知らせを伝える人々の足

この夏、私は全国各地から若者たちが集う、超教派のユースキャンプに引率者として参加しました。数日間にわたって共に過ごす中で、普段では得られないような深い交わりと多くの励まし、そして心からの祈りに満ちた時間を経験しました。若者たちの純粋な信仰と、互いに支え合う姿に触れるたびに、神様がこの世代にも豊かに働かれていることを実感しました。

そのキャンプの中で、特に心に残る出会いがありました。ある一人の男性との出会いです。彼は以前、神道を熱心に信仰しており、キリスト教とはまったく異なる価値観の中で生きてきた方でした。しかし、職場での激しいストレスや人間関係の問題などから心身のバランスを崩し、療養を兼ねてこのキャンプに参加されたとのことでした。最初は周囲の雰囲気戸惑いながらも、日々のメッセージや賛美、祈りの時を通して、次第に心を開いていけました。

そしてキャンプ最終日、集会の中で彼は「自分の人生を神様に委ねます」と告白されたのです。その姿に、私は心の底から感動し、胸が熱くなりました。一人の魂が神様に立ち返る瞬間に立ち会えたことは、私にとって忘れられない出来事となりました。

この体験を通して、彼がその場所に導かれるまでに、どれほど多くの人々の関わりと祈りがあったのかを思われました。日々彼のために祈り続けた姉妹、彼をキャンプに誘った牧師先生、集会を企画し運営した教会、またメッセージを通して福音を伝えた先生、どの働きも欠けてはならない、重要な役割を果たしていたのです。そのような一人一人の働きを通して、神様の御業があらわされていることを改めて知らされました。

リバイバルミッションの働きもまた、全国各地の祈りと献げものによって支えられ、ここまで導かれてきました。私たちは一人では何もできません。しかし、共に福音を担う人々がいるからこそ、この働きは続けられてきたのです。すべての背後に神様の御手が働いておられることを、今回のキャンプを通して強く確信しました。

聖書にはこうあります。

「**主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる**」のです。しかし、信じたことのない方を、どうして呼び求めることができるでしょう。聞いたことのない方を、どうして信じて聞くことができるでしょう。宣べ伝える人がなくて、どうして聞くことができるでしょう。遣わされなくては、どうして宣べ伝えることができるでしょう。次のように書かれていますとおりです。「**良いことの知らせを伝える人々の足は、なんとりっぱでしょう。**」

(ローマ人への手紙10章13～15節)

この秋からも、全国各地で「Go to Mission」の働きが行われます。あなたも、その「良い知らせを伝える足」となってみませんか？ 一人でも多くの方が福音に触れ、イエス様の愛を知るために、あなたの祈りと参加が必要です。共に喜び、共に涙を流しながら、主の収穫の恵みを分かち合ってください。



田中進

リバイバルミッション
 サーバントチーム

レポート 次世代リバイバルキャンプ

2025.7.28-31

7月28日～7月31日の4日間、韓国京畿道九里市の天馬山祈禱院を会場に、韓国、ロシア、中国、北朝鮮にルーツを持つ脱北者の若者達が集まる「ユニブルキャンプ」(次世代リバイバルキャンプ)に日本からの子ども達と引率者合わせて24名が参加させて頂きました。キャンプには約200名の若者達が集まり、国を越え、言葉を越えて、主にある素晴らしいキャンプの時間が持たれました。皆さんの背後のお祈りを感謝致します。今回はキャンプに参加された方々の声をお届けしたいと思います。

韓国、中国、ロシア、中央アジアで生まれた韓国人の次世代と日本人の次世代が The Calling というテーマのもと、同じ主の前に進み出て、共に礼拝をささげました。神様でなければ、私たちがこのように集まることなど不可能なことでした。神様は、次世代に対して過去を越える愛をくださり、赦し合い、一つにしてくださいました。

そして、彼らは神の国の主の勇士となりました。多くの犠牲を払ってキャンプに参加して下さった日本チームの皆さんにとっても感謝しています。主が許されるならば、来年もともにキャンプができれば、と願います。

リバイバルミッション、新城教会を心から祝福し、日本のリバイバルのために祈ります！

ユニブルハート代表 金グアンホ牧師



参加者の声

◆韓国から参加 李潤（シャローム教会）さん
今回初めて、ユニブルキャンプに参加しました。

キャンプで一番楽しかったことは、みんなと賛美し、踊ったことです。私は今まで、あんなに大勢で楽しく踊って賛美したことがありませんでした。そうやって踊って賛美したい時は今までもあったけど、周りの目が気になってできませんでした。でも、今回は一緒に踊ってくれる友達がいる、すごく楽しく神様を賛美をすることができました。そして、少し勇気が出ました。神様が私の心をこのように開いてくださって、とても感謝です！



◆日本から参加 滝川結さん

私がこのユニブルキャンプで楽しかったことは3つあります。1つ目は、韓国の皆さんがとてもフレンドリーでたくさんの友達ができたことです。みんなで部屋に集まって、お菓子パーティーをしたり、遊んだり、とても楽しい思い出ができました。2つ目は、プールです。大きいスライダーとプールで、とても楽しかったです。そして、3つ目は、祈りと賛美です。自分の教会ではやらないようなジャンプして賛美したり踊ったり、とっても楽しかったです。そして、韓国の人たちはとても熱心に祈っているということです。それに、とても感動しました。また来年、このキャンプのようなことがあれば、絶対に行きたいという気持ちがあります。

◆引率スタッフ 浅井愛恵さん

7/27～31 までに行われた UNIBLECAMP に参加して来ました！日本からは子ども15名に引率の9名が参加し、各地から200名ほどが集まって行われました。キャンプ前やキャンプ中にもたくさんの戦いがありましたが、3泊4日過ごす中で、最初は遠慮がちで緊張していた子どもたちが自分から賛美に加わって飛び跳ねたり、手を挙げて発言をしたりする成長を見ることができました。国を超え言葉を超える神様の愛を実際に体験し、隣人を愛する素晴らしさを実感するキャンプとなったことを感謝します！



◆引率スタッフ 杉浦雄治さん

ユニブルキャンプに引率として参加させていただきました。1番印象的だったことは、3日目のステージで賛美を披露した時です。日本で準備している時は、みんながステージに立つ事を嫌がっていました。しかし、本番ではみんながステージに立ち、覚えた韓国語で賛美を披露していました。キャンプでたくさんの刺激を受けた子供たちが、自分でステージに立つことを決め、賛美している姿は感動的でした。

Pray for ●●●

9月15日に関西を一日とりなし祈る集会在計画されています。今から32年前、甲子園ミッションが開催された関西の地という視点で今回もSIRの瀧元望氏に話しを伺いました。

大阪と、賛美と祈り

1993年11月、全日本リバイバル甲子園ミッションが阪神球場で開かれました。「日本人伝道者によって開かれる伝道大会」という、それまでのキリスト教会にはなかった挑戦でした。東京では、アメリカの大衆伝道者ビリーグラハムによって、日本武道館（1967年）、後楽園球場（1980年）と大規模な伝道大会が開かれていましたが、「日本人伝道者」がメッセージするという点において、「甲子園ミッション」は歴史的な意味を持っていました。

大阪（関西）と東京

今も、政治の世界でも、経済界でも、芸能界でも、勿論野球でも、二つの対照的な構造があります。キリスト教界においても、しかりで、「関西のやり方は東京では理解されにくい」と多くの牧師が語るのを聞いたことがあります。江戸と大坂、江戸時代、「天下の台所」とされた大坂は、商人の町として、江戸とは異なった風土を生み出していました。「儲かりまっか？」という挨拶がありますが、政治的な権力よりも実務的な原理・原則が重要視されているのも、大阪の特徴と言えます。

「甲子園ミッション」から遡ること、6年、1987年。「ジェリコの歌声87」というミクナムレコード10周年の賛美集会在大阪城の片隅にある大阪城野外音楽堂で開かれました。1980年代の後半は、ワーシップソングが、まさに教会全体に浸透しようとしていた時期でした。そして、若者によって計画された「ジェリコの歌声」は、画期的な賛美集会となりました。

当時、3500名の収容人数は、天文学的な数字思えました。多くの教会の協力を仰ぎ、著名な牧師の力添えと協力体制によって組織が作られて集会を開くのではなく、若者達の手によって企画された賛美集会の準備は、「とにかく祈ろう！」と祈りによって、主がその手を動かして下さることに賭けていきました。

「バカになっても」主のために働こうと多くの若者は、「バカは高いところに登りたがる」という単純な考えで、大阪を取り巻く山々に、早朝別れて祈りの為向かい、「リバイバルを大阪に！」と祈りました。六甲山、生駒山、

「リバイバルを大阪に！」と祈りました。六甲山、生駒山、金剛山、高野山、愛宕山にそれぞれ向かいましたが、後に知ったことは、それらの山々は霊的な意味を持つ「霊山」でもあったのです。

朝6時に、同時に叫び祈ろうと計画され、私はある若者と高野山に向かいました。ご存知のように、高野山は、「山」ですが、明確な山頂があるわけではなく、多くの寺院と墓があり、辿り着いた所は、弘法大師が今も生きていて信じられている墓所である奥の院でした。6時が近づき、どこで祈ろうかと歩いて行くと、野犬がものすごい勢いで吠えながら、私たちに向かってきました。「イエスの御名によって黙れ！」と叫ぶと、牙をむいて吠えかかってきた犬が尻尾を巻いて逃げ去ってしまいました。霊的戦いという言葉すら知らなかった私たちが、体験的にイエス様の御名に力と権威があることを知った出来事でした。

ジェリコという名前のように、7日間野外音楽堂の周りを祈り歩き、大阪城を取り巻く環状線の電車にも7日間乗り、最終日は7周歩き、また電車に乗りながら、賛美集会のために祈りました。結果、驚くほど多くの人々が集まり、その後の「ジェリコ」のはじまりとなりました。集会の中でも、夕方、真っ黒い雲が目の前に押し寄せてきました。「雨が降ることがないように」と会場全体で祈りました。主は、その祈りに答えて、雨が寸前で止められるという奇跡を集まった人々全員に体験させて下さいました。

1987年に、主が若者達に下さった、「祈り」による戦いは、後の「甲子園ミッション」の働きの中に流れ込み、「賛美」と「祈り」が両輪として働く時、大きな力となることを知りました。

9月15日、再び、大阪で祈りの一日のプログラムが持たれます。主が新しいことを「大阪」から始めて下さることを期待し、お集まり下さい。

瀧元望

SIR ネットワーク代表

戦略的 とりなしと 調査専門課程 9月

ハイブリッド開催

9月6日[土]

10:00—16:15

講師／瀧元望ほか

受講料／5,500円

(3セッション)

9月は、モンゴルでのとりなしの詳しいレポート、及び、戦後80年のとりなしの一環で行われた、ハワイパールハーバーの戦艦ミズーリでの「降伏調印 80 年式典」のとりなしの報告などをさせていただきます。また、谷さんの天皇制に関する継続的な研究発表もさせていただきます。とても重要な課題をお話しさせていただきます。ご期待下さい。

スケジュール

セッション① 10:00~11:30

昼食

(会場参加者のみ別途600円必要)

セッション② 13:00~14:30

セッション③ 14:45~16:15

参加方法

①会場での参加

②当日、Zoomでの参加

(顔出しなし、視聴のみの参加も可能)

③後日ビデオ配信視聴での参加
(9月15日配信開始予定)

会場／リバイバルミッションセンター

共に集まり、心を合わせ、励ましあい、リバイバルを求め、教会のために、クリスチャンのために共に祈ろう！

Pray
for
Revival

YouTube
配信

9月の Pray for Revival は 11 月に四国地区の Go to ミッションの賛美
ゲストの中村匡さん、メッセージは奥様の真紀さんが初登場です。

9/11 木 10:00~

賛美 / 中村匡、メッセージ / 中村真紀



祈りの課題がある方は

下記のメールアドレスまでお送り
ください。集会の祈りの中で、
共有して祈りますのでなるべく
短く簡潔にお書きください。
匿名イニシャルの投稿でも結構
です。

revivalmission.pray@gmail.com

教会広場募集!!

皆さまの教会の紹介、祈りの課題などをあげて頂き、教会の賛美（ゴスペルクワイヤー、聖歌隊、賛美チーム、バンド、ソロ等）の1曲で
10分以内で紹介させていただきます。

教会で動画を撮ってリバイバルミッションまでお送り下さい。皆さまの素晴らしい賛美をお待ちしています！

wakamono
worship
wave



~9月すりだぶ~vol.54
~仕事を通して主に仕える~
会場：ライフリバーチャーチ浜北

9/20 土 17:00

YouTube
配信予定

会場●ライフリバーチャーチ浜北 静岡県浜松市浜名区豊保 157-17

メッセージ●岡本信弘

9月は久しぶりのライフリバーチャーチ浜北での開催です。

仕事やバイトなど一般企業やノンクリスチャンに囲まれて働くクリスチャンはたくさんいると思います。その中であっても神様に仕えることをみんなで考え祈っていきましょう！

予告→10月のすりだぶは 10/13(月・祝) 15:00 に開催されます。



すりだぶ YouTube や Instagram も
ぜひフォローお願いします！



過去の集会のアーカイブも
YouTube チャンネルより
ご覧いただけます。



Zoom
de
フェロシップ

Zoom de フェロシップ

どの Zoom も参加は無料です。事前にお申し込みいただくとメールにて ID パスコード
をお知らせいたします。毎回でなくても参加出来ます！

ワカモノトークルーム

9月8日 [月] 20:00~

●MC / 杉浦美紀、瀧元栄主、田中咲
●アドバイザー / 平岡新人

韓国語

9月9日 [火] 20:00~

●講師 / チェ・ヨンドゥ

神学校OB

9月23日 [火] 20:00~

●司会進行 / 田中進、平岡新人

ブッククラブ

9月25日 [木] 20:00~

●司会進行 / 平岡新人

Zoom de 祈禱会

9月8日 [月] 20:00~

全国の皆さんと共に直近開催の Goto ミッションはじめ、参加者、参加教会の祈りの課題を出し
合っていただき、共に祈る時間です。皆さんのご参加をお待ちしています！

2025 Go to Mission

**2025年も、あなたの町、あなたの教会に伺います！
是非あなたの町で、教会で開催ください。**

イエスキリストを知らない方々に
福音を届けに行きます！

今年も福音の旗を掲げ全国を駆け巡ります！是非お祈りください。開催ください！

北海道地区

北海道にて7月4日～13日の10日間、Go to ミッションが開催されました。

7月10日夜、当、川湯ビレッジ道東クリスチャンセンターにて『Go to ミッション』が開かれました。当初、集会の開催を勧める連絡を受けた時、まず驚いたのは1990年代から日本にリバイバルを!!と全国規模で伝道のうねりを興しておられた『全日本リバイバルミッション』の働きがそのスピリットを失わずに続いているという衝撃と感動でした。しかしここは過疎の田舎の地、開催しても何名の方が来てくれるだろうか?と思いつつも、一人でも福音に触れ励まされるなら…と決意しました。当日、90km以上離れた釧路から来られた未信者の方を含め18名の参加者があり、エイジアさんの美しく力強い賛美とお証、平岡修治先生のユーモアと神の愛溢れるメッセージに、一同心満たされたひとときでした。地域の方々の魂に主の福音の種が蒔かれたことを喜び、素晴らしい神様が今後どのように導かれご自身の栄光を現してくださるのか…を期待しつつ、日々の働きに歩んで参りたいと思います。

川湯ビレッジ道東クリスチャンセンター 天野喜代美



関東地区

関東地区、千葉・神奈川・茨城・埼玉・群馬で7月23日～27日の5日間、開催されました。

「Go to ミッション」に家族全員で参加する恵みにあずかりました。未信者の夫が、その日は休みで、祈りつつ誘ったところ、すんなり承諾してくれました。ハレルヤ!主に感謝します。教会に行くと、ほぼ席は満席で、初めて、お目にかかる方も数名いらっしゃいました。はじめて生で聴いたエイジアさんのソウルフルな賛美が大変魅了されました。また、エイジアさんの愛する家族を失った経験をとおして語られた証しは、聴く者の心をとらえ感動しました。滝元順先生は、それぞれの宗教が死後の世界をどう教えているか、分かりやすく語って下さいました。夫は最後まで興味深く聴いており、最後、先生のお祈りに合わせて、一緒に祈っていました。お二人のメッセージに込められた、死は終わりではなく、天国で再会が待っているという希望をもっと多くの方に知って欲しいと思いました。日本のリバイバルのために祈り続けます。

埼玉栄光キリスト教会 池浦 真由美

神様は私たちの思いをはるかに超えて素晴らしい恵みと祝福を与えてくださいました。連日に及ぶ炎天下の元、チラシとトラクトの折り込みを60代70代の方々を中心に、日中配布されました。こんな猛暑日でも平日の木曜日に人々が来られるだろうかとだんだん不安な否定的な思いが頭をよぎりました。おまけに来られないという連絡がいくつも入りましたが、神様は私たちの思いに勝って並べた50脚の椅子も足りず、不信仰な私たちの考えを悔い改めさせられました。当日の集会は、エイジアさんの素晴らしい賛美と涙無くしては聞けない証、一切のことを栄光にかえられる主を心から崇めました。その後、滝元順先生のリズムカルなメッセージがわかりやすく、尚、深い意義を提示してくださり、改めて救いの導きを知らされました。

結城リバイバルチャペル 牧師 神戸真理子



9月開催教会

関西地区

講師／田中進 ●音楽ゲスト／関真哉

9月12日[金] 19:30 神戸新生教会 (兵庫)

9月13日[土] 10:30 三田ホーリーチャペル (兵庫)

9月13日[土] 15:00 堺キリスト教会 (大阪)

9月14日[日] 10:30、13:30 柏原教会 (大阪)

9月17日[水] 19:30 グッドサマリタンチャーチ (兵庫)

9月18日[木] 10:30 カリスチャペル白庭台 (奈良)



9月18日[木] 14:00 カリスチャペル (大阪)

9月19日[金] 14:00 鳴滝キリスト教会 (和歌山)

9月20日[土] 16:30 大阪リバイバルチャーチ (大阪)

9月21日[日] 10:45 広畑キリスト教会 (兵庫)

9月21日[日] 15:00 相生めぐみキリスト教会 (兵庫)

中部地区

講師／平岡修治 ●音楽ゲスト／石塚誠孝 (28日のみ) 9月27日[土] 14:30 28日[日] 10:30 神の家キリスト教会 (愛知)

◎Gotoミッション2025後半スケジュール

●関東地区／10月1日(水)～10月5日(日)

メッセージ: 小山健 ●ゲスト: 安武玄晃

●沖縄地区／10月17日(金)～10月26日(日)

メッセージ: 平岡修治 ●ゲスト: 関真哉

●四国地区／11月5日(水)～11月9日(日)

メッセージ: 田中進 ●ゲスト: 中村匡

●中部地区／11月19日(水)～11月23日(日)

メッセージ: 平岡修治 ●ゲスト: Duo B→Z

●関西地区／12月14日(日)

ゲスト: Duo B→Z

開催は日時によってまだまだ可能です。
また来年のスケジュールも計画中です。

是非あなたの町で、教会で

Go to ミッションを開催ください!

お問い合わせは事務局まで



霊的戦い、専門課程 第14期

1974年、スイスのローザンヌに 150 カ国以上、2,300 人の福音主義者が集い誓約を結びました。その第十二項に「霊的闘争」という項目があり、次のように宣言されています。『われわれは、教会を倒し、教会の世界伝道のわざを失敗に終らせようと絶えずもくろんでいる悪魔の力と支配とに対する、たゆまざる霊的闘争のただ中に置かれていると信じる』さらにローザンヌ運動が 2000 年に出した霊的戦いに関する「ナイロビ声明」には、「世界中の学校や神学カリキュラムの中に、霊の戦いに学科を具体化する差し迫った必要がある」とも記されています。霊的戦い専門課程は、世界中の差し迫った必要を満たす為の、世界でも数少ない専門講座です。ご参加を心よりお待ちしております。滝元順

毎回目からウロコの連続です!
年間受講がお勧めです

第14期Vol.1

ハイブリッド開催

9月22日[月]—23日[火・祝]

講師／滝元順、末宗宣行、滝川充彦、鈴木陽介

受講料／8,800円 [1回10セッション]

1回分がお得

◎年間受講料／79,200: 10回100セッション

※配信は14期終了2026年9月末まで視聴可能

ハイブリッド開催時は愛知県新城市のリバイバルミッションセンターで
対面で受講できます。

宿泊・食事代(1泊2食・朝軽食付)5,500円/1回

※会場での受講者も配信を視聴することができます。配信開始は10月6日予定。

スケジュール

9月22日[月]

13:30～受付

14:00～15:30セッション①②

15:40～17:10セッション③④

17:30～夕食

19:00～20:30研究発表・交わり

9月23日[火・祝]

9:00～10:30セッション⑤⑥

10:40～12:10セッション⑦⑧

12:10～昼食

13:00～14:30セッション⑨⑩

第14期日程

vol.2◎配信のみ

vol.3◎11月24日(月)～25日(火)※ハイブリッド開催

vol.4◎1月26日(月)～27日(火)※ハイブリッド開催

vol.5◎配信のみ

◆ハイブリッド開催は会場での受講があります。またスケジュールは変更することがあります。

vol.6◎3月30日(月)～31日(火)※ハイブリッド開催

vol.7◎配信のみ

vol.8◎5月25日(月)～26日(火)※ハイブリッド開催

vol.9◎配信のみ

vol.10◎7月27日(月)～28日(火)※ハイブリッド開催

戦後80年とりなしプラン

関西プレイヤーDay

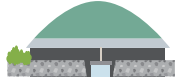
まだしばらくの間、光はあなたがたの間にあります。やみがあなたがたを襲うことのないように、あなたがたは、光がある間に歩きなさい。ヨハネ 12章 35節



2025年9/15月・祝

光のある間に、この地を歩き、巡り、とりなし祈ろう！
あなたが歩く時、主が共に歩まれます！

9:30～16:00 チャプレン：瀧元望



午前●ウォーキング・自転車・水上バス・電車とりなしプラン

集合時間●9月15日(月・祝) 9:30am

集合場所●大阪城公園駅出口階段下 広場集合

※午前中は、大阪の各地を巡って大阪の祝福と戦争関係の地をとりなし祈ります。

①ウォーキングコース (無料)

大阪城公園駅～大阪砲兵工廠跡碑～桜門～豊國神社～大阪城公園駅

②自転車コース

※自転車レンタル/HELLO CYCLING 約1,000円)
レンタル場所/大阪城公園駅
※ご自分で自転車を持参される場合は無料です。
※ヘルメットをご持参ください。

③水上バスコース

(所要時間/約55分)
料金/大人2,000円
小人(小学生)1,000円



④大阪環状線折りのコース

(所要時間/約1時間) 料金/410円
大阪公園駅～京橋～大正～寺田町～
桃谷～鶴橋～森ノ宮～大阪城公園



午後●大阪をバスで巡って賛美し祈るプラン

集合時間●9月15日(月・祝) 11:15am集合

集合場所●大阪城公園駅出口階段下 広場集合

料金●大人3,200円 小人/2,500円(ランチビュッフェ&バス代)

定員●先着50名(大型バス)20名(マイクロバス)

<<予定コース>>

大阪城公園駅前→コスモタワー49階(昼食)→関西万博会場→梅田→大阪城公園駅

※コスモタワーのワールドビュッフェにて昼食交わり会&大阪を眺めてとりなしの祈りを予定しています。

※午前・午後とも天候交通状況などの諸事情によりコースが変更になることもあります。

◆ホームページ、お電話、QRコードから
必ず事前にお申し込みください。
定員になり次第締め切ります！



いつもあたたかいご支援とお祈りを本当にありがとうございます。毎月、経済状況をご報告してまいりましたが、改めて昨年度('24年4月～'25年3月)の1年間の収支を振り返ると、月によってはご支援が多かったり、出費が少なかったりと差はありますが、平均すると毎月約20万円の赤字、年間ではおよそ240万円もの赤字となってしまいました。今年度に入ってから、6月の収支がプラス120万円となり、直近3ヶ月平均では月に約10万円の黒字と、少し持ち直してきている兆しも見えています。しかし、集会の回数や支出のタイミングによって変動しますし、そして、何より昨年度・一昨年の累積した赤字が依然として重くのしかかっています。加えて、物価高騰の波は私たちの働きにも大きく影響しており、経済的な困難さはむしろ増しているのが現状です。このような中でも、私たちは福音を届ける使命を止めるわけにはいきません。神様が与えてくださったこの働きを続けていくためには、皆さまのお祈りとご支援が、これまで以上に必要です。どうか、引き続き私たちの働きを覚えてくださり、ともに福音の前進のために歩んでいただけますよう、心よりお願い申し上げます。

●献金送付先.....
三菱UFJ銀行 / 名古屋営業部 普通 2569313
ゆうちょ銀行 / 振替口座 00860-0-33814
クレジットカードによる献金 <http://j-revival.com/rm/card/>



●会計報告2025年6月

収入		支出	
一般献金	2,884,756	事務運営管理費	972,457
集会献金・参加費	0	一般旅費交通費	3,560
国内宣教指定・集会献金	1,016,365	通信費	164,131
世界宣教指定・集会献金	20,000	印刷費	176,044
霊的戦いせけ-献金・参加費	106,900	国内宣教諸経費	888,800
		霊的戦いセミナー諸経費	115,197
		集会諸経費	161,488
		世界宣教諸経費	0
		銀行借入返済	351,479
収入合計	4,028,021	支出合計	2,833,156
		1ヶ月間差額(6月)	1,194,865

クレジットカードでも献金出来ます。



フリーダイヤル 0120-291-372
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220
office@j-revival.com
ホームページ <http://www.j-revival.com>
※次回ニュースPlus10月号 (vol.15) は
9月21日(日) 発行予定です。



リバイバルミッション情報
祈りのLINE登録してお祈りください！



リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します！
◎友達登録方法・・・「友達追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録



それぞれフォロー、登録して下さい。
Facebook, Instagram, X, YouTubeのアカウントがあります。